

議会 ごかせ だより

April
第 52 号
平成 31 年 4 月 10 日発行



五ヶ瀬中学校第 1 期生の卒業式



目 次

- 平成 31 年度予算 P2
- 予算審査報告 P3～4
- 一般質問 P5～8
- 総括質疑 他 P9～10
- 文教委員会活動報告 P11
- 議会活動 他 P12

いざ飛び立て！希望の空へ

平成 31 年第 1 回五ヶ瀬町議会臨時会

平成 31 年 3 月 25 日臨時議会を開会。
人事案件 1 件が上程され、審議採決の結果承認
されました。

・五ヶ瀬町教育委員会委員の任命同意について

五ヶ瀬町大字三ヶ所 4149 番地
松本 貴子 氏

任期 平成 31 年 3 月 26 日～平成 35 年 3 月 25 日

条例の制定
○五ヶ瀬町森林環境譲与税基金条例の制定
について

条例の一部改正
○五ヶ瀬町職員の勤務時間、休暇等に関する
条例の一部改正について

公の施設に関する条例の一部改正について
○五ヶ瀬町使用料及び手数料徴収条例の一部
改正について

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部
改正について

その他
○町道の認定及び廃止について
○定住自立圏形成協定の一部変更について

五ヶ瀬町公の施設に係る指定管理者指定一覧

向坂山森林公園の指定管理者の指定	株式会社 五ヶ瀬ハイランド
Gパーク宿泊施設の指定管理者の指定	株式会社 五ヶ瀬ハイランド
林産物等販売施設の指定管理者の指定	特定非営利活動法人 ごかせ観光協会
五ヶ瀬の里キャンプ村の指定管理者の指定	特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校
五ヶ瀬ワイナリーの指定管理者の指定	五ヶ瀬ワイナリー 株式会社
ふれあい茶屋の指定管理者の指定	過疎地域活性化施設運営委員会
五ヶ瀬ふれあいの里の指定管理者の指定	五ヶ瀬ふれあいの里運営委員会
五ヶ瀬福祉センター	社会福祉法人 五ヶ瀬町社会福祉協議会
夕日の里交流拠点施設の指定管理者の指定	五ヶ瀬ワイナリー 株式会社
五ヶ瀬町共生型福祉施設の指定管理者の指定	社会福祉法人 五ヶ瀬町社会福祉協議会
上の原地区多目的交流施設の指定管理者の指定	五ヶ瀬ワイナリー 株式会社

※指定期間 平成 31 年 4 月 1 日～平成 36 年 3 月 31 日

タブレット端末導入
執行部において特別職及び管理職にタブレ
ット端末を導入する計画となっているが、事
務の効率化・ペーパーレス化がおいに期待
されることから、早
期導入を図りたい。
また、庁舎内のWi
Fi環境整備を強
く要望する。
31年度当初予算に
119万円が計上
されている。

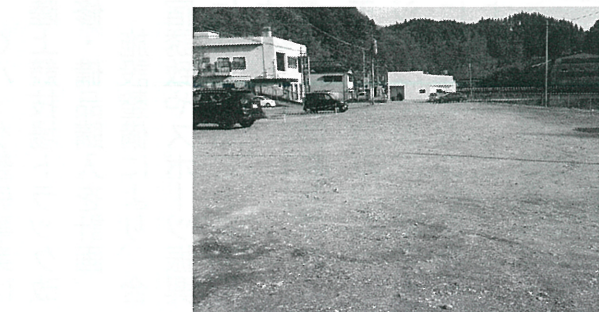


先行導入した議会のタブレット操作状況

無線管理費
デジタル防災行政無線の工事が計画されて
いる。不感地域のないよう確実な事業実施を
望む。また、野外ス
ピーカーの設置につ
いては、地元の意見
を反映できるよう協
議されたい。
31年度当初予算に
16,908万円が
計上されている。



防災無線野外スピーカー



有効活用が望まれる雲海広場

公有財産購入
雲海広場を購入する
事になっているが、庁
舎建設工事期間の職員
駐車場としての利用後、
土地活用が明確でない
放置状態とならないよ
う、計画的な議論をさ
れたい。
31年度当初予算に2,
300万円が計上され
ている。

予算審査報告書

総務農林常任委員会

委員長 綾 健一

平成 31 年第 1 回五ヶ瀬町議会定例会

平成 31 年第 1 回定例会は、3 月 1 日に開会し、3 月 18 日までの 18 日間の会期で
開られました。

今定例会に上程されたのは、一般会計・特別会計など 7 件の予算案件と、条例案件 5
件、指定管理者の指定に係る案件 11 件、その他の議案 2 件、平成 30 年度補正予算 6 件
の合計 31 件でした。審議採決の結果、いずれも原案のとおり承認されました。

新年度予算総額は、前年度より 10 億増の

46 億 5 千 9 百万円

新庁舎建設、Gパーク陸上競技場トラック改修など大幅予算!!

新庁舎建設工事費用

4億8千5百万円

歳入の主なもの	万円
町 税	3 億 0,117
地方交付税	18 億 5,000
国庫支出金	2 億 5,167
県支出金	4 億 4,530
町債 他	18 億 1,086

歳出の主なもの	万円
総務費	13 億 2,335
民生費	7 億 6,299
農林水産費	6 億 3,728
教育費	5 億 7,233
土木費	3 億 1,514
商工費 他	10 億 4,791



新庁舎建設予定地



Gパーク陸上競技場トラック全面改修

予算審査報告書

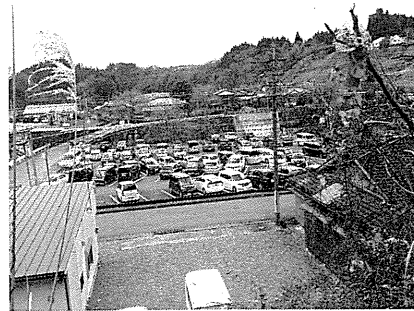
文教福祉常任委員会 委員長 秋本良一

新庁舎建設

31年度から新庁舎建設に関する予算が計上されているが、町民への周知が不足していると思われることから、更なる周知徹底をはかれるべきである。

また、アンケート調査を行い、町民の意見にも耳を傾ける事を望む。

31年度当初予算に48,563万円が計上されている。

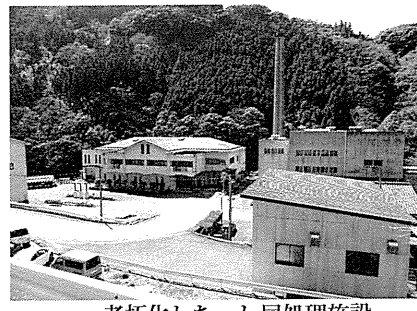


新庁舎建設予定地

西臼杵広域行政事務組合負担金は、し尿処理施設の老朽化に伴い、31年度より建設資金として現在の敷地への建て替えも想定し積立を開始する。

西臼杵3町で、6,000万円。内五ヶ瀬町積立分、1,527万円。

立地条件等考慮した計画を望む。



老朽化した、し尿処理施設

町税等の未収金対策として、「町税等収納率向上対策委員会」及び、実務者レベルでの会議を実施。

夕方から夜間にかけて督促の電話をかける等の対策により、収納率も向上している。

公平性を求めるため、固定化した未収金は分納相談を行うなど、対応を望む。

プレミアム商品券事業補助金については450万円が計上。

消費税引き上げに伴い、低所得者や子育て世帯の消費に与える影響の緩和を求め、商品券購入価格の20%を国が補助するもの。住民税非課税世帯及び、3歳未満児を有する世帯が対象。

町内事業所の活用、商店街活性化への寄与を望む。

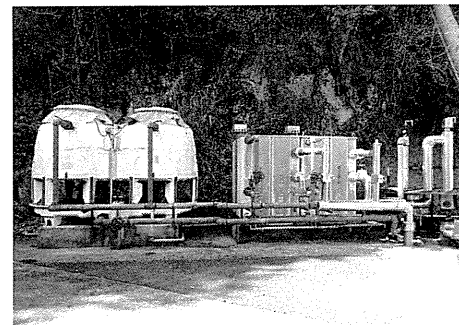
福祉センター吸収式冷温水発生機工事請負事業は、施設内の空調機が使用不能となっており、本体の交換をするもの。

施設内環境が改善され、利用者も快適に利用できることとなる。

予算2,000万円。

「早寝・早起き・朝大豆」推進事業の成果。平成30年度を家庭教育・社会教育充実の年として「五ヶ瀬町家庭教育5ヶ条」を推進し、将来の五ヶ瀬町を支える人材の育成に取り組んだ結果、インフルエンザ罹患率の低下などの成果が見られた。

取り組みが評価され、平成31年3月7日に文部科学大臣表彰を受章した。更なる推進を期待する。



交換される空調機



園児送迎用バス

Gパーク整備事業は、陸上競技場トラック改修・備品購入を計画。施設整備により、合宿誘致やスポーツ振興に寄与することを期待する。

平成31年度からの「五ヶ瀬教育グランドビジョン」が、人材育成に寄与することを期待する。

国民健康保険病院事業は、医師2名体制の中、薬剤師1名を採用し、看護師3名も採用となっているが、依然厳しい状況となっている。

研修医と密に連絡を取り、招聘を目指したい。また、町内出身の医大生に奨学金制度を活用するなど、将来的な医師確保に努められることを望む。



傷んでしまったトラック

一般質問

我が町政を問う

3月定例会では、4人の議員から4件の※一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問と答弁を集約した内容は、6ページから8ページです。

全文記録（議事録）は、5月下旬に五ヶ瀬町議会ホームページに掲載しますのでご覧下さい。

秋本良一（5～6ページ）

○緊急時の対応について

甲斐政國（7ページ）

○プロジェクトチームの現状と今後の対応について

佐藤成志（6ページ）

○新庁舎建設について

白瀧徹哉（7～8ページ）

○陳情書等の取扱い状況について

町長

救急車が消防本部に設置されたことで、町内ほとんどの地域がこれまでより、時間を要することになった。消防本部設置以前から想定されており、高千穂町、日之影町と協議を重ねたが二町に分署もしくは出張署を置くには経費の問題が大きな壁となった。

救急救命士の乗車で到着と同時に適切な処置。また、ドクターヘ



秋本良一議員

問

西臼杵行政事務組合消防本部西臼杵消防署が設置され、救急業務を開始して4年目となる。

緊急時の対応は、交通網の整備・救急需要の変化を見続け体制を構築する

町長

リの要請で早期搬送も可能となり、単に出動場所が遠くなったというデメリットだけではない。

今後交通網の整備、救急需要の変化等と見続け、その時々で最も適した体制を構築していく努力をする。



五ヶ瀬町患者輸送車

問

緊急時の医療広域連携の強化についての考えは。

現場に到着した救急救命士の判断による処置と聞いているが、その容態によって救命士の判断で、救急病院に搬送出来ないのか。

病院事務局長

救命士とドクターの連携ですが、広域消防から病院に連絡。現場に着いて、状況をみて病院に第二報が入る。その時点で、どの病院か直接ドクターへの要請か判断され、

連絡が入るようになった。
状況によっては直接ドクターヘリを要請しながら、ドクターヘリにドッキングする場所に対応する事例もあった。
ドクターの指示を受けながら、救命士が処置をしてからの搬送の状況である。



佐藤成志議員

新庁舎建設、協議は充分か

町長 意見を反映し着手したい

問 新庁舎建設に向けて、新庁舎建設検討委員会・新庁舎建設プロジェクト会議等が鋭意開催され、準備が進められている。
新庁舎建設基本計画（案）の説明は伺ったが、現在の進捗状況から見て、充分な協議が足りていないと思われる。今後の進め方の考えは。

町長 基本計画（案）を策定

問 スキー場を含む、各施設の救助訓練の実施は行われているのか。

町長

スキー場については訓練の状況等把握をしていない。
ドクターヘリが導入された際には、スキー

場で救難訓練を実施した経緯がある。それ以降、消防本部との訓練は継続してやっていると思うが、具体的な実施方法と時期等については把握してない。



新庁舎建設予定地

問 五ヶ瀬は林業の町でもある。玄関・ロビー・外壁等に町有林材を十分に活用して欲しいが。

副町長

現時点では町有林の活用という部分では論議に至っていない。
町有林の活用できる場所の調査はしているので、今後議論をしていきたい。

問 町民から要望のあった図書館を入れるのは。
また、駐車場スペースが少ないが。

副町長

町民から図書館を併設して欲しいとの声が上がっているのは聞いているが、庁舎の規模

問 庁舎建設負担金は補助金の活用で、今後7億2千万円余り返済していくことになる。基金の取崩額を増やし、将来の返済額を減らす考えは。

総務課長

基金については3億円取り崩すと言うことで計画を立てている。現在のところ、基金の額を増やすとかの検討には入っていない。

問 10月1日から消費税が10%になるが、計画案の中で当然2%アップ分を考慮しての予算化か。

総務課長

全体の総事業費は15億円ほど見えている。消費税が上がった分、事業費が増加するが、今後検討していくことになる。



町有林の杉を活用しては



甲斐政國議員

プロジェクトチームの現状と課題

町長 より具体的な目標に向かって集団で実行

問 現在庁舎内には、新庁舎建設プロジェクトチーム、道の駅構想プロジェクトチームが設置され、今後第一次産業・世界農業遺産・定住促進のための宅地整備の各プロジェクトチームを設置する考えを示されているが、その現状と今後の対策は。

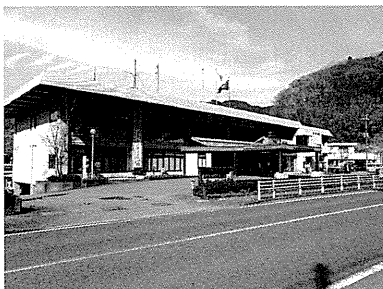
のストック効果のためのプロジェクトチームであり、地域振興策や商工観光の拠点となるものと考えている。
第一次産業プロジェクトチームは、農林課で実施したアンケートの結果を基に、他機関との意見交換や交流を通して、五ヶ瀬町に適合した独自の取り組みを見出したい。
世界農業遺産・定住促進のための宅地整備については、現在ある組織や協議の場を通して、進め方を考えたい。

町長

問 プロジェクトチームでの、新庁舎建設に関する議会報告会の意見の取扱い。また、町政座談会やアンケート調査、図書館についての考え方は。

町長

議会報告で出された新庁舎に関する意見に



新庁舎が完成すれば取り壊しとなる現庁舎



白瀧徹哉議員

問 平成26年から29年まで8件の陳情書及び要望書が上げられている。
その取扱い状況と今後の対応について伺いたい。

町長

8件の内、処理できたものや、検討を要するものがある。
具体的にはそれぞれ

陳情書及び要望書のその後の対応は

町長

処理できたもの、検討を要するものもある。陳情、要望項目ごとに各課からの答弁となる。

問 図書館の整備について

教育次長

五ヶ瀬町お話の会「つくしんぼ」より提出された要望書であるが現在五ヶ瀬町読書計画策定委員会の設置を準備している。

問 庁舎建設の内部体制で、兼務の職員で動いているが、大きなプロジェクトなので専門職を配置すべきでは。

町長

現在のままでは厳しい部分もあるので、4月から体制の見直しをする。
ただ、町職員の中に建築主事の資格を持った職員がいないので、宮崎県建設技術推進機構に管理委託契約し、設計書の検証、施工管理を補助的にやって頂く考えである。



高速道の残土処理場としている特産センター前用地

総括質疑

31年度当初予算関係質疑

- Q 森林環境譲与税 1,900万円、この財源をどの様に生かされるつもりか。
- A 森林経営計画策定のための意向調査に 580万円。残り1,320万円を基金として積み立て、活用を検討する。

- Q 雲海広場土地購入費 2,300万円は、どのような目的での購入か。
- A 現在役場の臨時駐車場として利用している。その後は、町の中心部なので多目的施設や住宅等、今後検討していく。

- Q 農業振興まつりの費用として250万円計上されているが、この事業の成果は。
- A 農林業の振興を図るため、生産者との意見交換の場として実施したい。

- Q 農林水産業費、昨年度に比べマイナス予算となっているが。
- A 必要な事業の積み上げで、結果的に昨年度よりマイナス予算となった。農林業予算を減額した訳ではない。精査の結果である。

- Q 有害鳥獣捕獲指導員費は、1名分であると思われるが、面積や被害の大きさから、最低でも2名は必要ではないか。
- A 捕獲班との協議を重ねながら、有害鳥獣を減らしていく方向で検討していきたい。

- Q 移住・定住促進事業補助金 315万円が計上されているが、その目的は。
- A 空き家の改修、移住の為の視察などを対象。移住・定住促進の支援を目的としている。

- Q 商品開発委託料 162万円、世界農業遺産活用事業 281万円等があるが、展開と期待は。
- A ふるさと納税対策の商品開発、世界農業遺産活用事業・地方創生事業をまとめた委託料である。

- Q 熊大研修医負担金があるが、期待できる効果は。
- A 毎年ではないが研修医が1ヶ月ほど来ている。来年度の予定はないが、今後の受入は続けたい。

- Q 急傾斜地崩壊対策事業負担金 175万円とあるが。また、町民から多くの対策要望があると思うが。
- A この負担金は、国の事業に係る町の負担分である。国の予算配分の状況を見ながら、出来る所からやりたい。



森林組合森林管理システム



有効活用が望まれる雲海広場



昨年の農業振興まつり



急がれる急傾斜地対策

問 林道屋所線の路面整備、舗装工事について。

農林課長

平成29年度より、県単林道網総合整備事業の採択になり現在工事実施中。17%程度の完成率である。

問 林道戸根川山線拡張及び落石防止対策について

農林課長

31年度が地方創生未整備交付金事業の計画の年なので、整備路線として計画に計上する予定である。

問 波帰地区危険箇所整備について。橋梁の改修及び架け替えについて。落石防止対策について。

建設課長

町道の亀裂については、確認された箇所を29年30年に応急的な処置を実施。町道に橋梁の改修、架け替えの必要があるのは114橋の内、41橋ある。緊急性とか通行量を判断し、随時改修等行う。

本屋敷〜波帰線山手側であるが、住宅のある一部については工事実施。残りの区間の着工年度は未定である。

問 道の上町水道整備について

建設課長

9区全体が水道未整備地域となっているので、他の集落も含めた水道整備が必要と考える。

県営中山間地域総合整備事業等の進捗を見ながら、計画していくが、着手年度は未定。

問 内の口上水道施設整備について

建設課長

内の口一部の世帯は既に整備されている。残りの世帯数については、給水人口から整備実施後は、地元管理の水道施設になると思われる。中山間事業、農水省管轄事業を視野に入れ、33年度以降の計画を検討していく。

平成31年第1回定例会 審議した議案と各議員の賛否

※小笠議長は採決には加わりません。

種類	議員名 議案名	甲斐	佐藤	綾	秋本	白瀧	甲斐	甲斐	審査結果	議決日
		政	成	健	良	徹	松	啓		
議案	五ヶ瀬町情報公開条例の一部改正について	-	-	-	-	-	-	-	議案撤回	3/18
議案	五ヶ瀬町個人情報保護条例の一部改正について	-	-	-	-	-	-	-	議案撤回	3/18
議案	五ヶ瀬町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	公の施設に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬町使用料及び手数料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成30年度五ヶ瀬町一般会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成30年度五ヶ瀬町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成30年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成30年度五ヶ瀬町国民健康保険病院事業会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成30年度五ヶ瀬町介護保険特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成30年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町簡易水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町国民健康保険病院事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	平成31年度五ヶ瀬町奨学金特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	向坂山森林公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	Gパーク宿泊施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	林産物等販売施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬の里キャンプ場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬ワイナリーの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	ふれあい茶屋の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬ふれあいの里の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬町福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	夕日の里交流拠点施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬町共生型福祉施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	上ノ原地区多目的交流施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	町道の認定及び廃止について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	定住自立圏形成協定の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	五ヶ瀬町森林環境譲与税基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり、再度慎重な検討を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18
議案	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/18

平成31年第1回臨時会 審議した議案と各議員の賛否

※小笠議長は採決には加わりません。

種類	議員名 議案名	甲斐	佐藤	綾	秋本	白瀧	甲斐	甲斐	審査結果	議決日
		政	成	健	良	徹	松	啓		
議案	五ヶ瀬町教育委員会教育委員の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	同意	3/25

文教福祉常任委員会休会中の議会活動

「つくしんぼ文庫」との話し合い
(図書館整備に向けて、夢を語る)

五ヶ瀬お話の会「つくしんぼ」の概況

設立年月日 平成12年12月2日

会員数 12名

設立動機 「絵本を園児教育に取り入れるとおもしろいね。」また、要望もあった。

活動主旨 会員が共に学び、多くの子ども達に本との出会いを図りつなげていく。

主な事業 ①ボランティアによる文庫の運営

②読み聞かせや、絵本講座による読書推進

③お話の会、専門職を生かした子育て支援

④地域の人々の元気と、心の豊かさを高める事業

⑤会員相互のスキルアップを図るための研修活動



つくしんぼ文庫

課題

- ① 文庫の場所、開館時間等の理由で利用者が限られている。
森林交流館の一部を借りて事業を実施しているが、車の移動や土曜日だけ2時間の開館で、利用者が限られてきた。
リピーターだけとなった。
町の中心にあれば、利用者も増加する。(学校の下校時などでも利用できる。)
- ② 良書を揃えているが、十分に活用されていない。
読み聞かせをすれば、本を読める子が育つ。親子関係を育てる。
小学生がここには来ない。居るところに移動する。読書の手伝い。楽しいと思わせること、思うことが大事。
読みたい時に本がなければ、気持ちが消滅してしまう。(そばに本があることが大事。)

夢

- ① 町の中心部へ、幅広い年齢層が入りやすい、居心地の良い場所としての図書館。
*町の中心部というのがカギ。人が集まりやすいところ。
- ② 町の図書館、学校の図書館、つくしんぼ文庫をひとつくりにセンター化し、専門職員を配置して図書の適正管理・情報発信を図り、読書を広く町民に浸透させる。
*センター化…読みたい本・探している本が町内のどこにあるのか、パソコン等で管理する。
図書の整理をする必要がある。町も学校も文庫も、あるものを活用する。



つくしんぼ文庫の現況

- ・場所 五ヶ瀬町森林交流館 1階展示室
- ・開始年月日 平成15年4月
- ・主旨 親子で本を楽しめる場所とする。貸し出しで、家庭における読書の定着を図る。
- ・蔵書数 乳児向け絵本 380冊
幼児以上大人まで 1,023冊
- ・文庫開館日 毎週土曜日 10時～12時まで。会員1名が交代で対応。

新庁舎建設に当たってのお願い

- ・新庁舎に図書館を併設してもらいたい。
- ・図書館と「つくしんぼ文庫」を一緒にしてもらいたい。
- ・「読み聞かせの会」もボランティアとして協力は出来るが、本のエキスパート専門職の配置をお願いしたい。(司書等)
- ・図書館を学習の場として開放してもらいたい。(学習の場を欲しがっている学生が居る。)



夢を語る

ひとこと

- ・保育園から読み聞かせを行っているので、その対応は良いが(小学生)、読書をやらない実態がある。五ヶ瀬町は読書環境に乏しい。
- ・先生が休み時間に本を読んでいたら、それを見て子ども達が本を読み始めた。
- ・本がそばにあること。



Q 学校施設長寿命化計画策定事務委託料 1,386万円とあるが、どの様なものに活用か。

A 学校施設、教職員住宅、社会教育施設を対象としている。策定事務委託により状況を把握し、施設整備に活用する。

Q 集落支援員報酬が計上されているが、この事業の目的は。

A 1名配置し、その地域の課題解決のための掘り起こしを行う。具体的には、高齢者対策等に取り組む。



老朽化した教職員住宅

30年度補正予算関係質疑

Q 地方創生拠点整備交付金3,567万円、森林交流館整備事業債3,030万円の計上があるが、その関連性は。

A 森林交流館整備事業の予算である。国の補正に於いて、森林交流館の改修費として内定を受けた。不足分を起債し、事業は31年度に行うこととしている。



改修予定の森林交流館

委員長報告に対する質疑

Q 新庁舎建設について、31年度建設費の予算が計上されているが、町民への周知とアンケートについては。

A 各小学校区単位の町政座談会を実施すると共に、アンケート調査も実施し町民への周知を図る。

Q 雲海広場の購入にいたった経緯は。また、購入金額の提示はどうだったのか。

A 役場職員の臨時的な駐車場として借用する際に、購入についても投げかけた。雲海酒造からも話はあった。中心部なので赤谷再開発にも活用したい。購入額については、赤谷橋建設時の用地買収額を参考にした。今後、不動産評価を行うこととしている。



購入予定の雲海広場

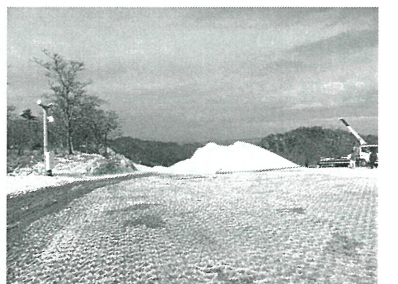
指定管理に関する質疑

Q 指定管理者の指定に至るまでの経緯は。3月議会の提案で間に合うのか。12月議会が妥当では。

A 指定管理者選定委員会に於いて、順次規定どおり進め選定している。指定業者が変更になっていないので3月議会となってしまったが、12月議会に上程する方が望ましい。

Q 向坂山森林公園の指定管理では、今後5ヶ年の事業計画書が提示されていないが。

A スキー場が主なものであるが、年次毎の目標値は提示している。今後5ヶ年計画については、損益分岐を踏まえて設定したい。



人工造雪機活用状況

どうぞ、傍聴席へ
次の定例会は、令和元年6月開会予定です。
傍聴の申し込みはお気軽に議会事務局へ
お尋ね下さい。

●議会事務局 ☎八二一七二一

..... 話題あれこれ

宮崎県森林組合連合会の五ヶ瀬貯木場がリニューアルしました。貯木場全体をフラットにして、緩やかに勾配を付け水がたまらないように工夫され、舗装も大型の重量車両に対応するよう厚めに施工されています。また、最新鋭の自動選木機を導入し、作業の省力化も図られます。

- ・自動選木機による1日当たりの処理能力 300 m³
- ・これまでの人力による1日当たりの処理量 150 m³

取扱量は、現在 40,000 m³を今後 50,000 m³と計画している。



リニューアルした五ヶ瀬貯木場



最新鋭の自動選木機

平成31年 活動報告

1月行事

- 4日 仕事初め・新庁舎建設調査検討特別委員会・商工会新春交歓会
- 5日 五ヶ瀬町消防始式 (Gドーム)
- 18日 新庁舎建設調査検討特別委員会 (熊本県南小国町)
- 23日 西臼杵郡林業活性化協議会視察研修 (大分県佐伯市) <<林活委員>>
- 24日 行財政改革特別委員会 (五ヶ瀬ハイランドスキー場)・議会運営委員会
- 29日 総務農林常任委員会
- 30日 時局講演会 (高原町)
- 31日 行政視察 (小林市)

2月行事

- 8日 議会全員協議会
- 19日 議会タブレット端末議場内シミュレーション (議場内)
- 20日 文教福祉常任委員会

3月行事

- 1日 議会運営委員会・平成31年第1回定例会 (初日)
- 5日 議会運営委員会・平成31年第1回定例会 (総括質疑)
各常任委員会予算審査
- 6日 各常任委員会予算審査
- 12日 議会運営委員会・平成31年第1回定例会 (一般質問)
- 15日 五ヶ瀬中学校卒業 (五ヶ瀬中学校体育館)
- 18日 議会運営委員会・平成31年第1回定例会 (最終日)
- 20日 町内小学校卒業式
- 25日 平成31年第1回臨時議会



南小国町新庁舎視察



タブレット導入状況

議

会

活

動

編集後記

厳しかった寒さに耐えて、桜の花が一斉に華やかに咲きほこる春。五ヶ瀬に一つの季節がやってきました。

今年の冬は、雪は降らなかったものの、春を待つ草木にとっては、刺激的な冬だったのかもしれない。さて、三月議会は新年度の事業を決定する大事な議会でもあります。その一つに、新庁舎建設があります。議会としては、「住民の意見が十分に反映されていないのではないかな」として、座談会の開催やアンケート調査の実施を提案させて頂きました。町のシンボル、防災の拠点ともなる重要な施設であります。

町政座談会が、四月十八日、十九日、二十二日、二十三日の四日間を実施されます。町民の皆様方のご意見をしっかりと届けて頂きたいと思っています。

春は、旅立ち・出会い・別れの季節でもあります。悲喜交々、また一つの思い出が残されたことでしょうか。五ヶ瀬町議会では、町民の皆様方のご意見や、ご要望を承っております。お気軽にお届け下さい。

これから、農作業も忙しくなってくると思います。体調管理を怠らず、ご自愛の上お過ごし下さい。

発行責任者

議長 長小笠 まゆみ

議会広報編集委員会

委員長 甲斐 政國
副委員長 佐藤 成志
委員 綾 健一
委員 秋本 良一